



犬山市議会議員 玉置幸哉 活動報告

## 玉置ゆきや市民レター

玉置ゆきや 事務所  
犬山市羽黒高橋郷 155-3  
090-1094-8223  
[yukiya4356kusi@docomo.ne.jp](mailto:yukiya4356kusi@docomo.ne.jp)

第39号 2025年3月25日

### 2月議会 一般質問

#### 物価高騰の中での修学旅行について

**質問**数年前から物価高騰し、市民生活は厳しい。そんな中宿泊費用やバス代なども値上がりしていると思われるが、修学旅行費用の保護者負担が大きくなっていないか、また、行先の変化はないか  
**回答**修学旅行先は、県修学旅行実施基準の中で一定の方向が示されており、小学校は「郷土を中心とした近隣府県」中学校は「中部、近畿、関東地方」となっており、それに基づいた選定をしている。本年度小学校は京都、奈良、中学校は東京都を訪問し、千葉、神奈川、山梨のいずれかを組み合わせています。費用は小学校で、5年前に比べて6,500円上がっており29,897円（市内平均）となっています。中学校は5年前に比べて6,000円上がっており61,229円（市内平均）です。その主な要因は、交通費、宿泊代、荷物配送料です。

#### 玉置の想い

今後も物価高騰は数年続くと思われる。修学旅行の費用も据え置きにはならないと思うので、中学校の修学旅行費用は負担が大きいので公的な補助を考える必要がある。



#### 保育園の入園調整のDX推進について

**質問**令和4年2月議会で保育園の入園調整の改善の提案をしたが、いまだに業務改善ができていない、導入についてどうなっているか聞きたい。

**回答**議員から提案のあった事業者によるデモンストラレーションも実施してもらいましたが、現状運用している入園調整の業務と大きく変わらないため導入は見送る結論にいたりしました。

#### 玉置の想い

保育園入園調整は、保護者の就業や収入の状況など様々なデータをエクセルで打込み個人のシートを作成し希望保育園の入園調整を職員が点数を元に振り分けをしている。毎年、この業務は時間をようしており、保護者への決定通知も遅い。AIを導入し人が判断していることを機械的に行い、業務改善した方が市民&職員にもメリットがある。

#### グラウンドの利用について

**質問**木曽川緑地の野球場や山の田公園野球場は予約上は埋まっているが実際には使っていない状況が見受けられるが当局の認識はどうか。

**回答**議員が指摘されている通り予約は入っているが実際には使用していない事は把握しています。そのための対策として施設利用の予約抽選会の折に利用団体に対して使用しない場合はキャンセルするように促しています。

**質問**近隣の市町のグラウンドは有料化されており予約して利用しない事案は少ないが当市は無料であるために、このような事案が起きているので、無料の施設は有料化すべきと考えるがいかがか。

**回答**木曽川犬山緑地野球場及び山の田グラウンドは老朽化が進んでおり適切な維持管理や修繕が必要であるため他のスポーツ施設との整合性を図りながら使用料の在り方について検討していきます。

#### 玉置の想い

グラウンドを使わない市民にしてみれば税金で維持管理費を負担しているので、私は使っている人が応分の負担をすべきと考える、そうすることにより予約だけして実際使わないこともなくなると思う。

## 2月議会 議案関連

### 令和7年度事業抜粋と議案に対する質疑

#### 予算全体に対する質疑 の抜粋

- ① 300億円を超える過去最大の予算だが市民生活は物価高騰で苦しい生活をしいられているが国も地方も最大予算になっている要因は何か。

30,979,234 円

**答弁**物価高騰により委託料や人件費をはじめとした様々な経費が上がっており予算を押し上げている。歳入においては個人・法人ともに市税が増加していること財政調整基金からの繰入の増加や事業に合わせた積極的な地方債の活用により過去最大の予算規模になっている。

#### システム開発委託料

毎年多額の予算がついている昨年が3億円、本年度が7億円それ以外に国からの給付金などがあるとその度に数百万円が支出されているが今回の予算で何がかわるのか、また市民には有益なのか。江南市とスケールメリットを生かして進めてきたシステムの共同化はどうなったのか。

709,920,000 円

**答弁**これまで江南市とは基幹系システムなど共同調達し費用を抑える取組を進めてきましたが国が進める全国共通で共同利用する構築されたシステム移行するように方針転換されました。よって今までの江南市との共同で進めていたものは、使えなくなります。市民にとっては引越しの時の住民情報の引継ぎが迅速になる。転入・転出の届けが簡素化される。災害時の被災者支援などで迅速な情報共有が可能になるなど市民への行政サービスの提供ができるようになります。

#### 空き家の活用の制度拡充について（施政方針より）

実態調査を踏まえ現在の取組を検証し更なる制度拡充とあるがどの様な制度を考えているのか。

**答弁**これまで実施してきた空き家奨励金の活用支援を一新し、2年以上空き家バンクに掲載されている物件の購入に対する補助や若年層や多子世帯などの条件が合致する場合は上乘せの補助メニューを設けることで長期の空き家の解消を図り、定住促進を促す制度にしたい。

### 令和7年度年度一般会計当初予算（歳出）

（単位：千円）

区 分	令和7年度	前年比較
議 会 費	237,750	0.2
総 務 費	4,715,401	22.4
民 生 費	12,496,220	16.2
衛 生 費	3,088,039	8.8
農 林 業 費	332,194	0.2
商 工 費	634,632	3.4
土 木 費	2,404,391	▲3.7
消 防 費	1,256,176	12.5
教 育 費	3,681,372	5.9
災 害 復 旧 費	48,000	▲20.0
公 債 費	2,025,058	2.6
諸 支 出 金	1	0
予 備 費	60,000	0.0
合 計	30,979,234	11.4

※この一年間どんな関係にお金が使われるか予算化したものを一覧表で示しました。

右端は前年度比較の増減を率で示した数字です。

### 市長の予算案に対して賛成討論する

今予算は、物価高騰による様々な経費や人件費などが上がり予算全体が大きくなっているが長期的な安定した財政運営を考え、また世代間負担の公平性を担保されています。加えて突発的な自然災害などへの備えも考えられたバランスの良い予算である。特に子育て政策については近隣市町の整備状況や厳しい経済状況の中、民間のノウハウを活かした官民一体の事業である。仮称新羽黒保育園は、保育士不足と市内にある保育園施設の老朽化など議会としても問題提起してきた課題解決するため、旧市民プールの跡地に民間の保育園が令和8年4月より開園されることは子供たちの新たな学び舎になる（以上 一部抜粋）